

---

# 2023年5月期 決算説明会



<https://www.nakakita-s.co.jp>

2023年8月1日 大阪

---

I. 会社概要

II. 2023年5月期 実績

III. 2024年5月期 見通し

IV. 今後の展望

V. コーポレートデータ

---

# I . 会社概要

# 1. 会社概要・沿革

---



**NAKAKITA SEISAKUSHO CO.,LTD.**

創業：1930年5月28日

正社員数：341名(2023年5月末現在)

株式公開：スタンダード市場

事業所：大阪(最寄駅 JR住道)

東京営業所、北九州営業所

事業内容：バルブ及びバルブ遠隔操作装置の製造販売

売上高：157億円(2023年5月期)



## 2. 事業内容

1930年創業以来、船舶・発電・製鉄・化学プラント等向けバルブを中心とした**流体制御システム**を提供

23/5期 売上高 15,777百万円

船用

63.8%



陸用

36.2%



遠隔操作装置

25.9%



バタフライ弁

31.5%



自動調節弁

42.6%

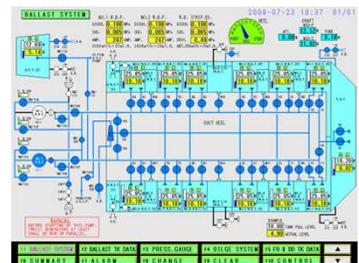


# 3. 製品

- ・自動調節弁
- ・バタフライ弁
- ・遠隔操作装置

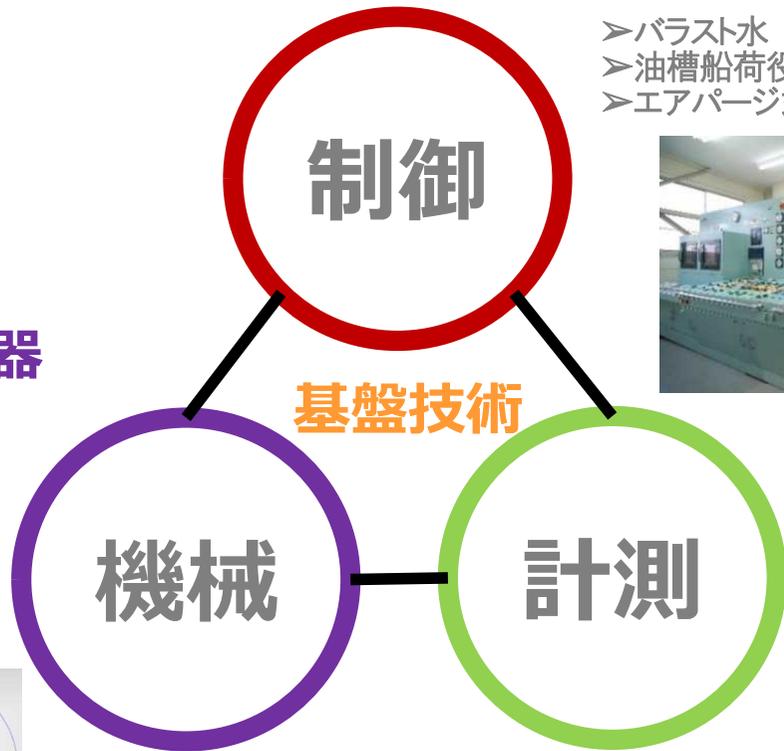
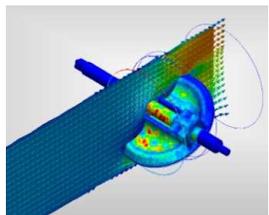
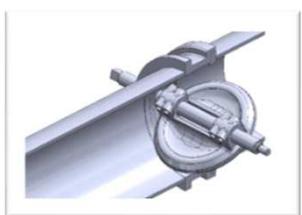
## 船舶荷役時バルブ自動制御装置

- バラスト水 自動制御装置
- 油槽船荷役時バルブ自動制御装置
- エアパージ式液面計



## 船舶機関バルブほか周辺機器

- 生体運搬船ミスト噴霧システム
- 燃料粘度検出・調節装置
- 浸水時警報・排水装置
- 蒸気温度制御装置
- LNGバタフライ弁



## 発電プラント向けバルブほか機器

- サーボ制御高応答型ガス燃料流量・圧力調節バルブ
- 脱気器用安全弁
- 燃料ガス遮断弁
- 窒圧タンク安全弁
- WAX型温度調節弁



## 4. 品質保証

- ・顧客満足度を得るため、品質管理の仕組みや体制作りを行い、顧客に安心と信頼を提供する
- ・顧客ニーズ・期待・要求に製品が適合しているか各部門のプロセス・システムを管理し、品質を保証している

**S**afety 安全な環境      **C**ost 適切な**価格**  
**Q**uality 欠陥のない**品質**      **D**elivery **納期**どおりの供給

### 認 証

認証機関(LRQA)による**ISO9001**認証

認証機関(LR)による**CE/UKCAマーキング**認証

高圧ガス大臣認定試験者の認定

韓国ガス安全公社(KGS)より安全弁の製造の登録証明書取得

韓国KOSHAによる安全弁の**KCsマーク**認証

米国機械学会(ASME)による**安全弁V、UVスタンプ**認証

# 5. サービス網

## 国内サービス網



## 海外サービス網



- ・製品を熟知したサービススタッフや代理店で国内外の中北ネットワークを構築
- ・納入実績のデータベース化で長く安心して製品をご使用いただける体制を確立



---

## Ⅱ. 2023年5月期 実績

# 1. 概要

単位：百万円、%、円

	22/5	23/5	前年同期比		23/5 期初計画	期初計画比	
			増減	同率		増減	同率
売上高	17,157	15,777	▲ 1,380	▲ 8.0	15,500	277	1.8
営業利益	537	816	279	51.9	330	486	147.5
経常利益	808	1,109	300	37.2	580	529	91.4
当期純利益	556	806	249	44.9	400	406	101.6
1株当たり当期純利益	155.84	225.81			112.01		
1株当たり配当金	85.00	70.00			70.00		
総資産	27,846	29,040					
純資産	22,455	23,296					

■売上は、ほぼ期初計画と同じ結果となった。

■利益については、メンテナンス関連が好調であったため、期初計画を大きく上回った。

## 2. 生産・受注・受注残の推移

生産高

単位：百万円、%

	22/5	23/5	前年同期比	
			増減	同率
自動調節弁	7,627	6,691	▲ 936	▲ 12.3
バタフライ弁	5,247	4,903	▲ 343	▲ 6.5
遠隔操作装置	4,026	4,045	19	0.5
生産高合計	16,901	15,640	▲ 1,261	▲ 7.5

受注高

	22/5	23/5	前年同期比	
			増減	同率
自動調節弁	7,555	7,986	430	5.7
バタフライ弁	4,787	6,034	1,246	26.0
遠隔操作装置	3,859	4,760	901	23.4
受注高合計	16,202	18,781	2,578	15.9

受注残

	22/5	23/5	前年同期比	
			増減	同率
自動調節弁	3,890	5,157	1,267	32.6
バタフライ弁	2,929	3,990	1,060	36.2
遠隔操作装置	2,280	2,956	676	29.7
受注残合計	9,100	12,105	3,004	33.0

### ■生産高(前年同期比7.5%の減)

生産高は、遠隔操作装置が前年同期比0.5%の増加となったが、自動調節弁は同12.3%、バタフライ弁も同6.5%の減少となり、全体では同7.5%の減少となった。

### ■受注高(同15.9%の増)

新造船市況が回復傾向にあり、自動調節弁は前年同期比5.7%、バタフライ弁は同26.0%、遠隔操作装置も同23.4%の増加となり、全体では同15.9%の増加となった。

### ■受注残(同33.0%の増)

受注残高は前年同期比33.0%の増加となった。

### 3. 部門別売上高

単位：百万円、%

	22/5	23/5	23/5		
			増減	同率	構成比
自動調節弁	7,605	6,719	▲ 886	▲ 11.7	42.6
バタフライ弁	5,507	4,973	▲ 533	▲ 9.7	31.5
遠隔操作装置	4,044	4,084	39	1.0	25.9
合計	17,157	15,777	▲ 1,380	▲ 8.0	100.0

単位：百万円、%

	22/5	構成比	23/5	23/5		
				増減	同率	構成比
陸用	6,703	39.1	5,713	▲ 990	▲ 14.8	36.2
船用	10,454	60.9	10,064	▲ 390	▲ 3.7	63.8
合計	17,157	100.0	15,777	▲ 1,380	▲ 8.0	100.0

■売上高は、遠隔操作装置が前年同期比1.0%増加したものの、自動調節弁は同11.7%、バタフライ弁も同9.7%減少し、全体では同8.0%減少となった。

■陸用は前年同期に比べ、990百万円(前年同期比14.8%減)、船用は390百万円減少(同3.7%減)し、全体では1,380百万円減少(同8.0%減)となった。

## 4. 地域別売上高

単位：百万円、%

	22/5	23/5	23/5		
			増減	同率	構成比
国内	15,066	13,672	▲ 1,394	▲ 9.3	86.7
韓国	468	204	▲ 264	▲ 56.4	1.3
中国	1,250	1,253	3	0.3	8.0
その他	372	647	275	73.9	4.0
合計	17,157	15,777	▲ 1,380	▲ 8.0	100.0
輸出比率	12.2	13.3	1.1		

- 国内向けは、前年同期比9.3%、韓国向けは、同56.4%の減少となった。
- 中国向けは前年並み、その他は前年同期比73.9%の増加となった。
- 輸出比率は13.3%で1.1ポイントの増加。

# 5. 損益計算書

単位：百万円、%

	22/5		23/5			
		構成比		増減	同率	構成比
売上高	17,157	100.0	15,777	▲ 1,380	▲ 8.0	100.0
売上原価	14,568	84.9	12,834	▲ 1,734	▲ 11.9	81.4
売上総利益	2,589	15.1	2,942	353	13.7	18.7
販売費・一般管理費	2,051	12.0	2,125	74	3.6	13.5
営業利益	537	3.1	816	279	51.9	5.2
営業外損益	271	1.6	293	21	8.1	1.9
経常利益	808	4.7	1,109	300	37.2	7.0
特別損益	-	-	14	14	-	0.1
税引前当期純利益	808	4.7	1,124	315	39.0	7.1
法人税等	252	1.5	317	65	26.0	2.0
当期純利益	556	3.2	806	249	44.9	5.1

- 売上高は、前年同期比8.0%の減少。
- 利益面に関しては、メンテナンス関連が好調に推移したため、営業利益は前年同期比51.9%、経常利益は同37.2%、当期純利益は同44.9%の増加となった。

## 6. 貸借対照表

単位：百万円

	22/5	23/5	増減	主要増減要因
流動資産合計	19,892	17,555	▲ 2,337	
現金・預金	6,556	5,627	▲ 928	
売上債権	7,505	6,344	▲ 1,160	下期売上減少
棚卸資産	3,445	3,585	139	
その他	2,385	1,997	▲ 387	短期運用 ▲ 400
固定資産合計	7,953	11,484	3,531	土地 3,424
有形固定資産	3,652	6,925	3,273	減価償却 232 投資 3,500
無形固定資産	48	43	▲ 5	
投資その他の資産	4,252	4,515	263	長期運用 84 前払年金費用 228
資産合計	27,846	29,040	1,193	
流動負債合計	5,155	4,398	▲ 757	
仕入債務	2,951	2,546	▲ 404	下期売上減少による仕入減少
1年内返済長期借入金	400	142	▲ 257	長期借入→1年以内返済長期借入金 142
その他	1,804	1,709	▲ 95	
固定負債合計	234	1,345	1,110	長期借入→1年以内返済長期借入金 ▲ 142 土地取得資金 + 821
負債合計	5,390	5,744	353	
純資産合計	22,455	23,296	840	
負債・純資産合計	27,846	29,040	1,193	

---

## Ⅲ. 2024年5月期見通し

# 1. 概要

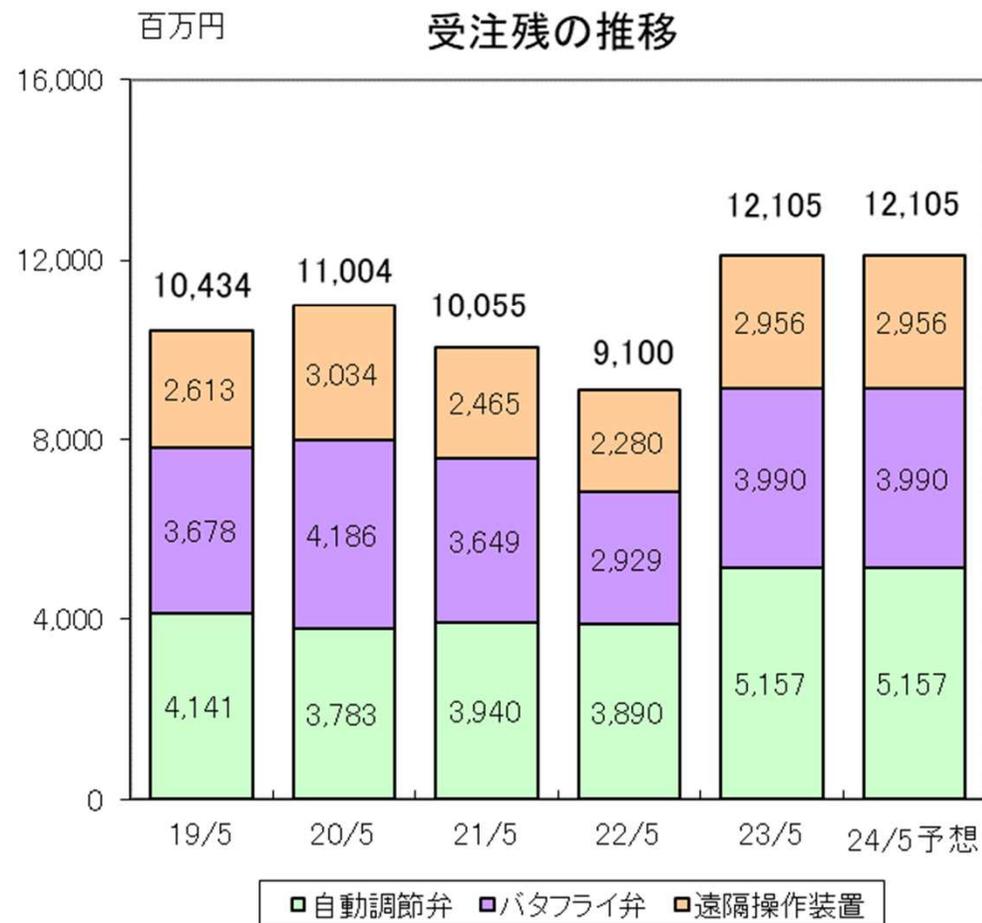
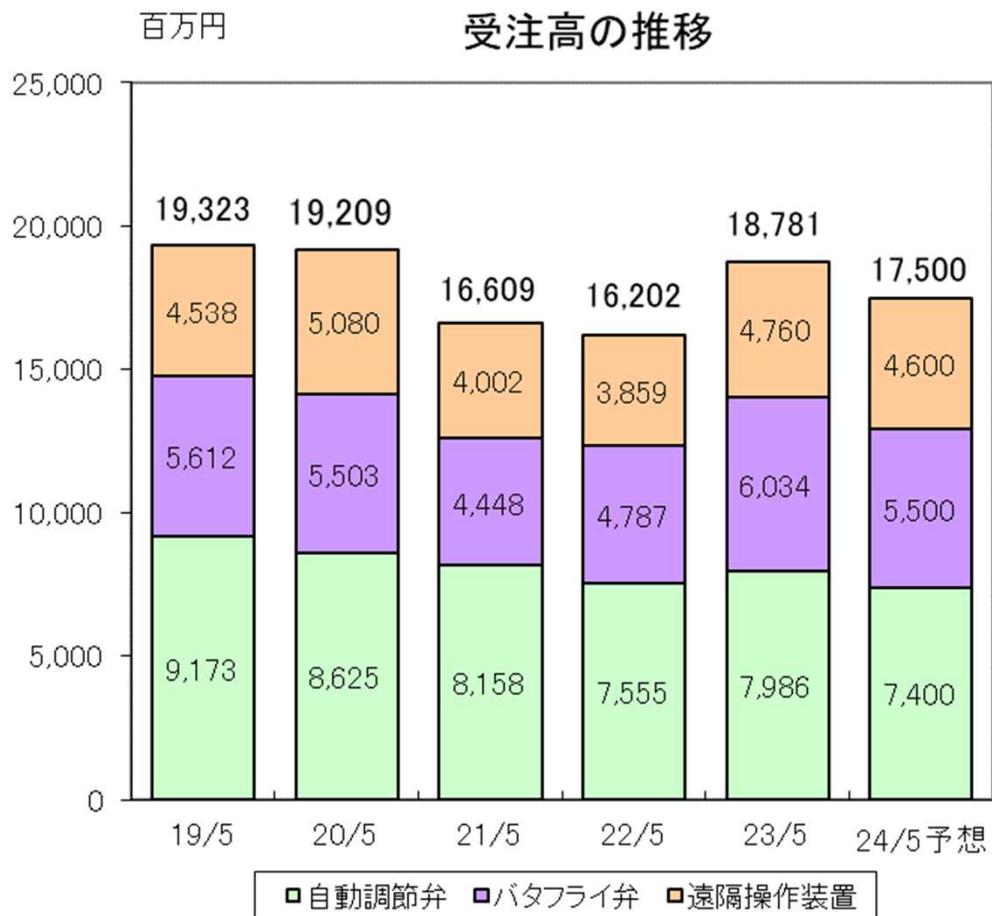
見込み

単位：百万円、%、円

	23/5	24/5	前年同期比	
			増減	同率
			売上高	15,777
営業利益	816	900	83	10.2
経常利益	1,109	1,110	0	0.0
当期純利益	806	770	▲ 36	▲ 4.5
1株当たり当期純利益	225.81	215.62		
1株当たり配当金	70.00	70.00		

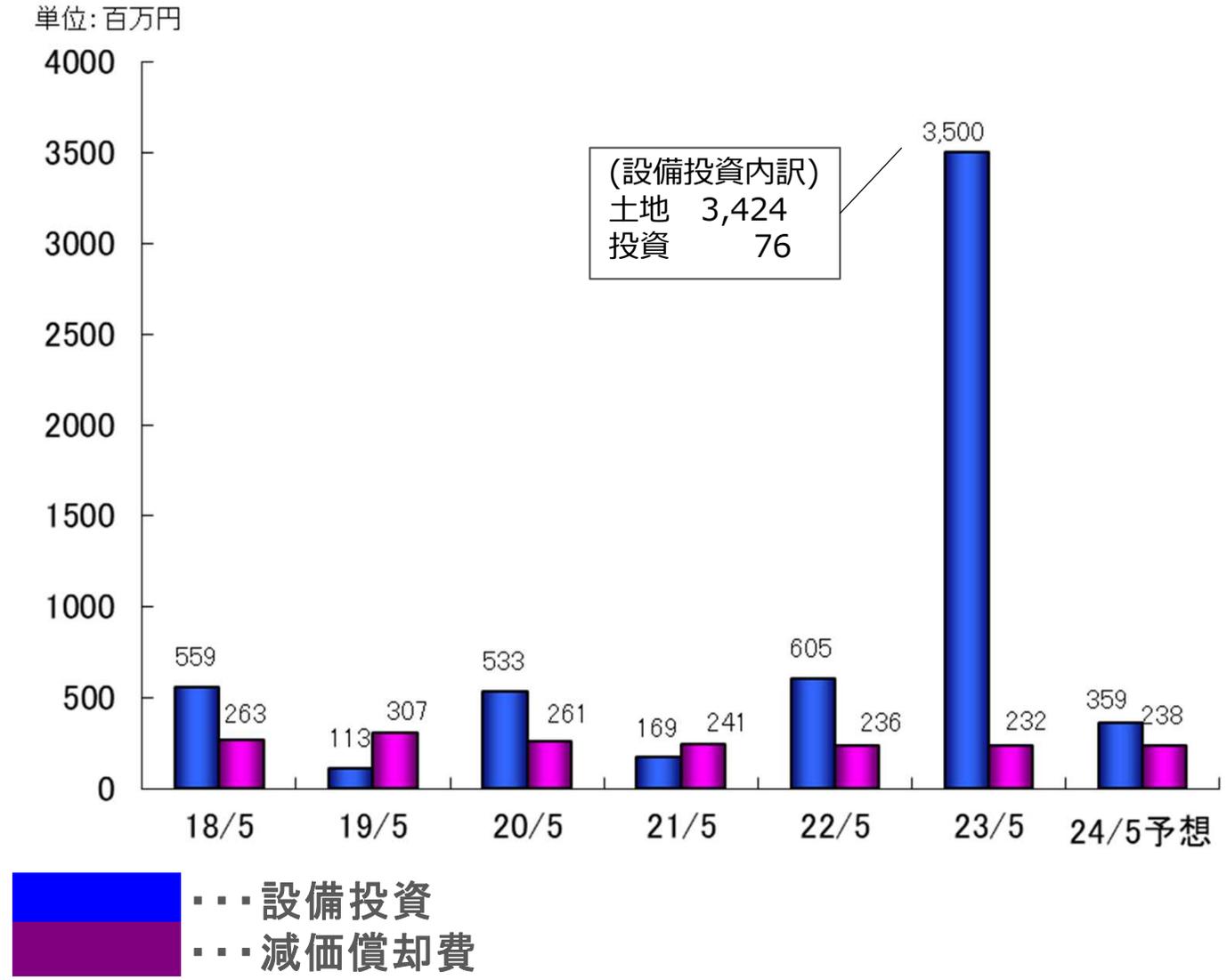
- 売上高は175億円(前年同期比10.9%増)の目標。
- 利益については、前年好調だったメンテナンスの利益率低下を見込んでいる。

## 2. 受注・受注残の見通し



■新造船市況が回復傾向にあり、積極的な営業活動を展開し、メンテナンスの需要掘り起こしにも注力することで、受注高175億を目指す。

### 3. 設備投資と減価償却費の見通し



---

## IV. 今後の展望

# 1. 「液化水素用大口径バタフライバルブの技術開発」結果報告

NEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構)の助成により、大規模水素サプライチェーンの構築に要する、大容量の液体水素が制御可能な大口径のバタフライバルブに関する技術開発を実施し、2023年3月に事業を終了した。

試作品を製作し、JAXA能代ロケット実験場において-253℃の液化水素による実液試験を計4回実施。

試験データと解析値による比較検証を実施し、さらなる改良やラインナップ拡充に繋げる。

今後の展開

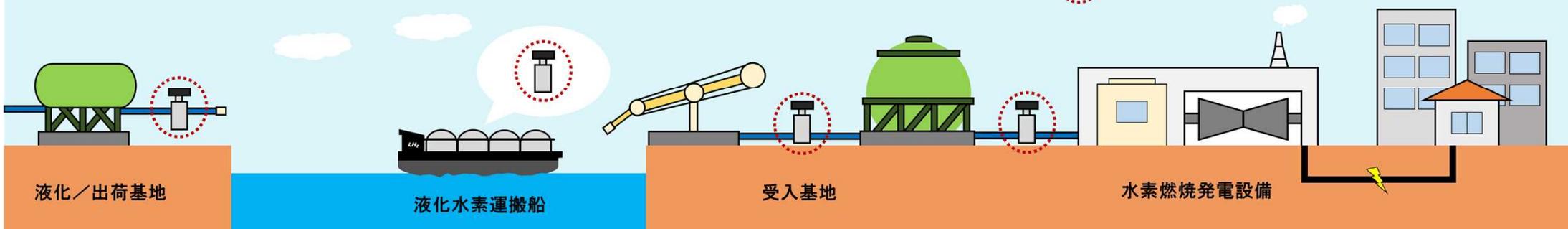
商用実証を実施する事業者や法規関係者(高圧ガス保安協会, 日本海事協会)と継続的にコミュニケーションを図り、大規模水素サプライチェーンへの実装を目指す。



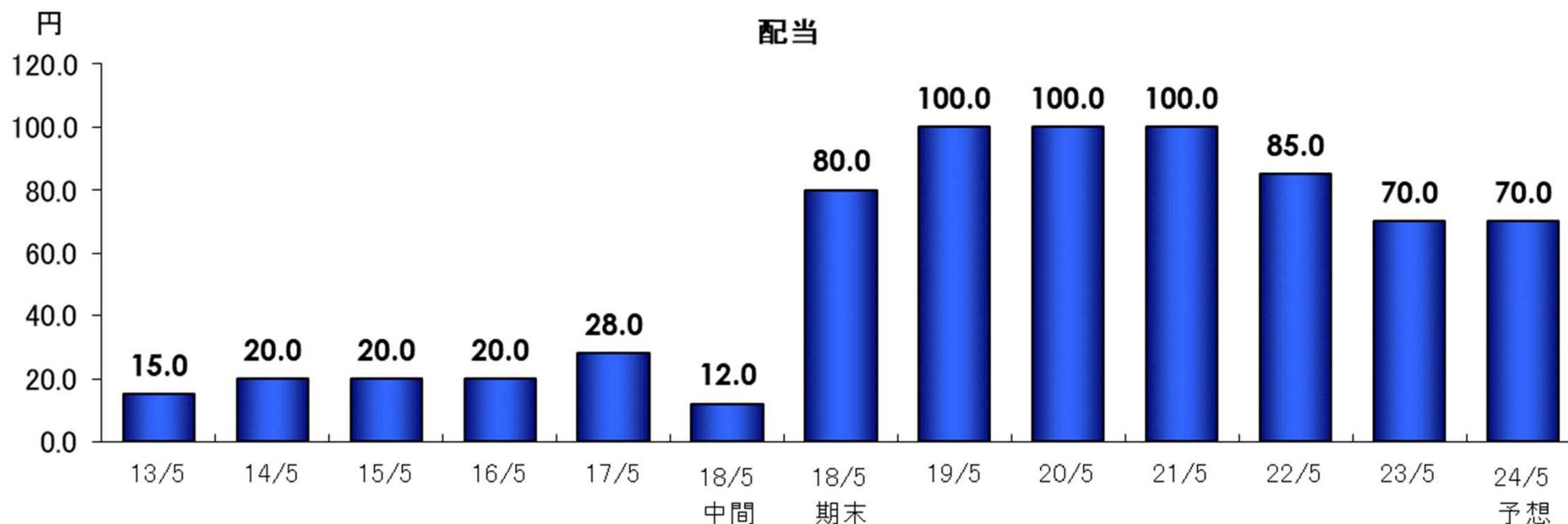
実液試験用大型試作品(800A, 32インチ)

液化水素キャリアにおける水素サプライチェーンのイメージ

 : 液化水素用大口径バタフライバルブ



## 2. 配当実績・予想



※ 当社は、2017年12月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。  
18/5期末以後の1株当たり配当金につきましては、当該株式併合後の金額を記載しております。

### 3. 今後の取組み～

---

1. DX推進による新製品・新サービス・業務改革の実現
2. 進取発展の超スピードアップ



---

## V. コーポレート・データ

単位：百万円、%、円

	19/5	20/5	21/5	22/5	23/5	24/5予想
売上高	19,084	18,639	17,558	17,157	15,777	17,500
営業利益	1,148	1,012	788	537	816	900
営業利益率	6.0	5.4	4.5	3.1	5.2	5.1
経常利益	1,325	1,178	982	808	1,109	1,110
経常利益率	6.9	6.3	5.6	4.7	7.0	6.3
当期純利益	907	741	673	556	806	770
当期純利益率	4.8	4.0	3.8	3.2	5.1	4.4
総資産	26,542	27,745	27,210	27,846	29,040	
株主資本	21,022	21,401	21,573	21,773	22,329	
株主資本比率	79.2	77.1	79.3	78.2	76.9	
株主資本利益率	4.3	3.5	3.1	2.6	3.6	
1株当たり当期純利益	249.87	204.49	188.21	155.84	225.81	215.62
1株当たり配当金	100.00	100.00	100.00	85.00	70.00	70.00

単位：百万円

陸船別売上	19/5	20/5	21/5	22/5	23/5	24/5予想
陸用売上	5,662	5,977	5,435	6,703	5,713	6,300
船用売上	13,422	12,662	12,122	10,454	10,064	11,200
合計	19,084	18,639	17,558	17,157	15,777	17,500

品種別売上	19/5	20/5	21/5	22/5	23/5	24/5予想
自動調節弁	8,464	8,983	8,001	7,605	6,719	7,400
バタフライ弁	5,397	4,996	4,985	5,507	4,973	5,500
遠隔操作装置	5,222	4,659	4,571	4,044	4,084	4,600
合計	19,084	18,639	17,558	17,157	15,777	17,500

生産	19/5	20/5	21/5	22/5	23/5	24/5予想
自動調節弁	8,341	8,792	7,929	7,627	6,691	7,400
バタフライ弁	5,318	4,890	4,940	5,247	4,903	5,500
遠隔操作装置	5,146	4,561	4,529	4,026	4,045	4,600
合計	18,806	18,244	17,399	16,901	15,640	17,500

受注	19/5	20/5	21/5	22/5	23/5	24/5予想
自動調節弁	9,173	8,625	8,158	7,555	7,986	7,400
バタフライ弁	5,612	5,503	4,448	4,787	6,034	5,500
遠隔操作装置	4,538	5,080	4,002	3,859	4,760	4,600
合計	19,323	19,209	16,609	16,202	18,781	17,500

受注残	19/5	20/5	21/5	22/5	23/5	24/5予想
自動調節弁	4,141	3,783	3,940	3,890	5,157	5,157
バタフライ弁	3,678	4,186	3,649	2,929	3,990	3,990
遠隔操作装置	2,613	3,034	2,465	2,280	2,956	2,956
合計	10,434	11,004	10,055	9,100	12,105	12,105

---

・本資料は、ご参考のために株式会社中北製作所が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、株式会社中北製作所はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社中北製作所に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。